

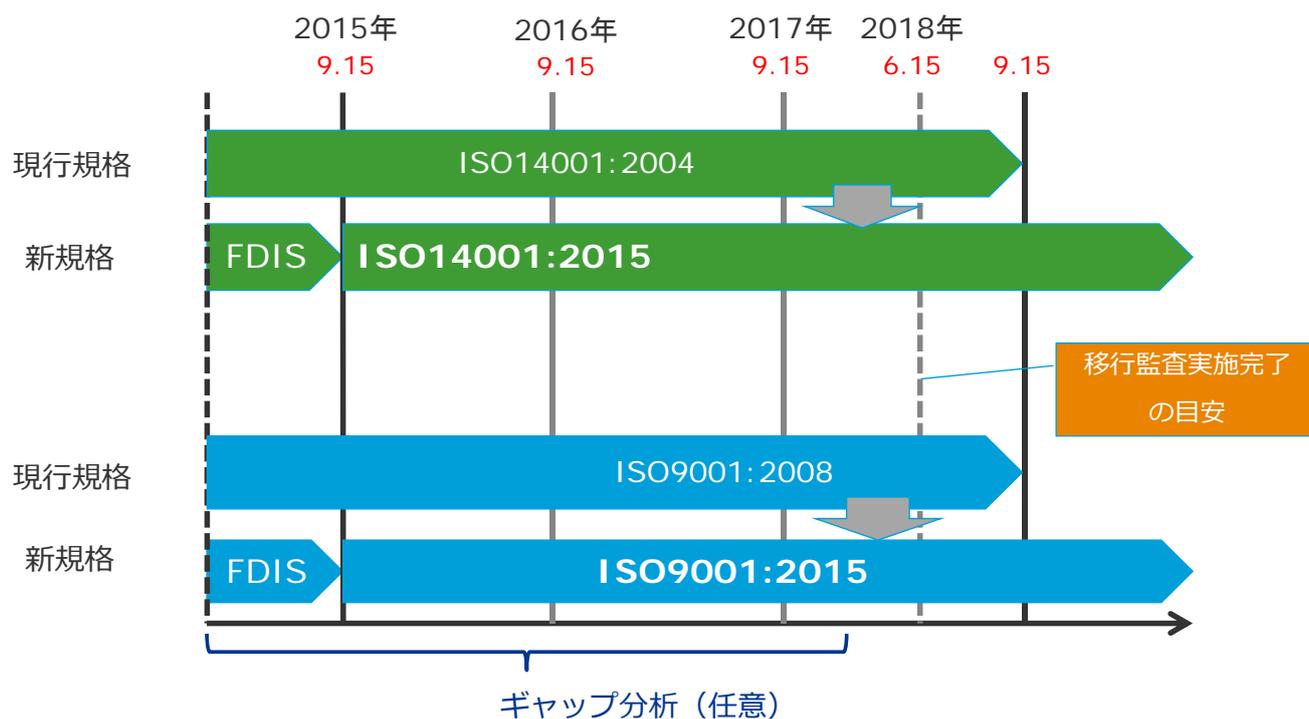
ISO9001, ISO14001認証組織様

2015年版 移行監査実施の前提と 移行のステップ

DNV GL Business Assurance Japan K.K.

改定：2016年9月1日

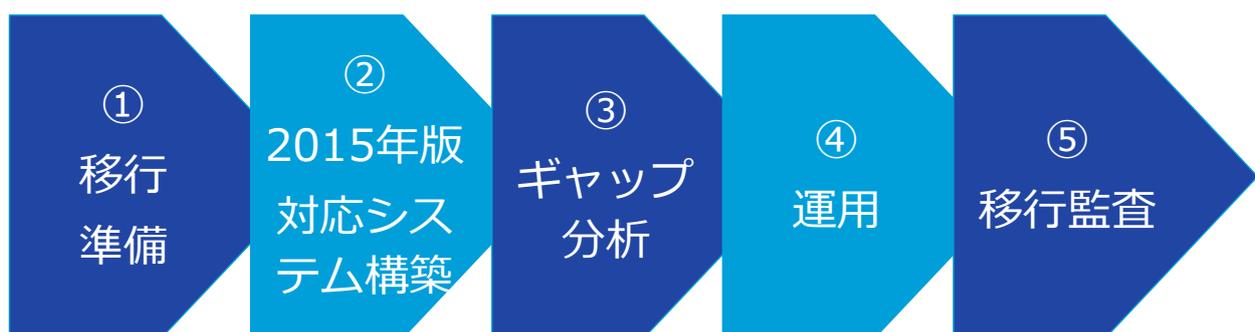
2015年版 移行スケジュール



移行監査の前提（組織様のご準備）

- ✓ 2015年版規格に基づくマネジメントシステムが構築されていることを、組織の言葉で説明できること。
- ✓ システムマニュアルは明示的に（規格で）要求されないが、必要なプロセスが確立されていることを、組織の言葉で客観的に説明できること。
- ✓ 2015年版規格に基づく、MSのひと通りの実施（箇条4～10）。
- ✓ 上記では、2015年版規格に基づく内部監査、マネジメントレビューの実施、並びに改善対象とすべきMSのパフォーマンスが明確にされ、改善（及び継続的改善）が開始されていること。

移行監査実施までの流れ(推奨)



- ①：セミナーやトレーニング等（任意：差分解説トレーニングコース、規格基礎トレーニングコース）を活用し新規格の意図を知り解釈を固める。
- ②：①の活動を踏まえ、事務局様中心に2015年版対応システム構築（文書草案）
- ③：運用前にシステムの構築度合いを確認（任意：ギャップ分析）
- ④：システムの運用開始、内部監査、マネジメントレビューの実施（任意：内部監査員養成トレーニング）
- ⑤：定期または更新監査のタイミングで移行監査

注) 上記①～⑤の移行監査までの流れはあくまでも“推奨”でありDNVGLの“任意のサービス”も含まれます

新規格対応のトレーニング

任意

■ 品質/環境マネジメントシステム2015年版差分解説コース 1日間

講義、ディスカッションを通じ2015年版の新しい要求事項への理解を深めて頂けます。

規格の解釈,差分を中心7時間の講義

■ ISO9001:2008年版、ISO14001:2004年版の
内部監査員資格をお持ちの方、事務局の方々にお薦め

■ 品質/環境マネジメントシステム内部監査員コース 2日間

これらのコースでは、ISO9001,ISO14001の内部監査を行うための原則を学びます。
受講者は 効果的な内部監査の方法、監査の技術を高める方法、そして内部監査の計画と
実施に求められる知識と技量を得ることができます。



ギャップ分析

任意

➤ ギャップ分析(任意)

「文書化した情報」についての要求事項に照らし、適切な方向で進められているかを確認させて頂く作業です。実施面ではなく、
規格解釈と文書化した情報を中心にチェックリストを用いて確認させて頂きます。

➤ ギャップ分析実施のメリット

- ・新しい規格への理解が深まる
- ・現状との差分を知ることができる
- ・移行計画が容易に立てられるようになる
- ・ *一定の条件を満たす場合、移行監査の際の付加工数を省略できる

➤ Gap分析工数

*** 規模により異なります。お手数ですが最寄の事務所までお問い合わせ願います。**

- “文書化した情報”を中心に2015年版への移行状況を確認いたします。
- 原則、現地（貴社事業所内）で実施いたします。
- Gap分析に先立ち事前準備の目的で担当監査員から“文書化した情報”のご提示をお願いする場合がございます。
- 原則、ギャップ分析担当監査員 = 移行監査時の監査リーダーです。
- 納品物はギャップ分析の結果が記されたチェックリストです。



新規格への移行

- 移行期間は、ISO 9001:2015、及びISO14001:2015の**発行から3年間**です。この期間中、現在のISO9001:2008年版及びISO14001:2004年版の認証書は引き続き有効です。
- ISO9001:2008 年版及びISO14001:2004 年版の全ての認証書は、**上記3年の移行期間中に新規格に移行する必要があります。**
- この3年間の中で、お客様の移行準備が整った段階で、通常予定された監査（定期又は更新監査）において移行することができます。
- 移行の際の付加工数

*** 規模により異なります。お手数ですが最寄の事務所までお問い合わせ願います。**

■ 2015年版の移行に関するお問い合わせは
以下までお願い致します。

〒651-0087
兵庫県神戸市中央区御幸通4-2-20
三宮中央ビル9F
tel:078-291-1321 -fax:078-291-1329
japan.info@dnvgl.com

横浜：
〒231-0062
横浜市中区桜木町1-1-8 日石横浜ビル15F
tel:045-683-1406
fax:045-683-1407
japan.info@dnvgl.com

埼玉：
〒338-0001
さいたま市 中央区 上落合2-9-2-303
japan.info@dnvgl.com

北九州：
〒800-0024
北九州市門司区大里戸ノ上1-5-32 木村ビル
tel:093-372-2177
fax:093-372-2177
japan.info@dnvgl.com